

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月31日

協議会名:千葉県バス対策地域協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
小湊鉄道(株) 牛久線	茂原駅南口～長南営業所～牛久駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率42.6%) 【効果達成状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に伴う、運送収入の減少に伴い、収支率は前年度より3.1%悪化し、39.5%に減少した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。
小湊鉄道(株) 大多喜牛久線	大多喜車庫～循環器病センター～牛久駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率37.2%) 【効果達成状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に伴う、運送収入の減少に伴い、収支率は前年度より4.7%悪化し、32.5%に減少した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。
小湊鉄道(株) 茂原長南線	茂原駅南口～長南～長南営業所	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率38.4%) 【効果達成状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に伴う、運送収入の減少に伴い、収支率は前年度より3.1%悪化し、35.3%に減少した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。
小湊鉄道(株) 茂原ロングウッド線	茂原駅南口～郡界橋～ロングウッドステーション	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率41.0%) 【効果達成状況】 利用者数の増加により運送収入は増加し、また、経費節減に伴い、経常費用も減少したものの、運送収入以外の収入の減少に伴い、収支率は前年度より0.1%悪化し、40.9%に減少した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。
小湊鉄道(株) 塩田喜多線	塩田営業所～浜野駅東口～喜多	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率69.4%) 【効果達成状況】 利用者数の増加により運送収入は増加し、また、経費節減に伴い、経常費用も減少したものの、運送収入以外の収入の減少に伴い、収支率は前年度より0.2%悪化し、69.2%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正を検討していく。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月31日

協議会名:千葉県バス対策地域協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
小湊鉄道(株) 大網白子車庫線	大網駅～白里海岸～白子車庫	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率60.8%) 【効果達成状況】利用者数の増加により運送収入は増加したものの、運休を行った昨年度より実車走行キロが増加したため、経常費用も増加にした。その結果、収支率は前年度より0.4%悪化し、60.4%に減少した。	ホームページ等で路線バスのPR及び利用促進を図る。
小湊鉄道(株) 大網サンライズ九十九里線	大網駅～白里海岸～サンライズ九十九里	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率59.3%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は2.4%増の61.7%に改善した。	ホームページ等で路線バスのPR及び利用促進を図る。
九十九里鉄道(株) 片貝循環豊海線	東金駅～家徳・幸田～東金駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率51.9%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は2.4%増の54.3%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正を検討していく。
日東交通(株) 馬来田線	木更津駅東口～清見台東～東横田	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率26.8%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は7.6%増の34.4%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。
日東交通(株) 三島線	木更津駅西口～八重原～中島	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率42.6%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は3.1%増の45.7%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月31日

協議会名:千葉県バス対策地域協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
日東交通(株) 姉ヶ崎線(平岡小)	姉ヶ崎駅～平岡小前～茅野	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率61.5%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は4.7%増の66.2%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。
日東交通(株) 姉ヶ崎線(桜台団地)	姉ヶ崎駅～桜台団地～茅野	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率63.1%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は4.8%増の67.9%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。
日東交通(株) 君津市内循環線	八重原A3棟前～君津製鉄所～君津駅北口	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率56.5%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は1.9%増の58.4%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。
日東交通(株) 畑沢線	木更津駅西口～東畑沢～君津駅南口	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率42.9%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は6.9%増の49.8%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。
日東交通(株) 高倉アカデミア線	木更津駅東口～かずさパーク～かずさ小糸南	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率46.2%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は3.9%増の50.1%に改善した。	かずさアカデミアパーク内に進出を検討している企業に向けて、路線のPRを継続して行う。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月31日

協議会名:千葉県バス対策地域協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
日東交通(株) 富津線	木更津駅西口～青堀駅 ～富津公園	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率70.2%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は2.6%増の72.8%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。
日東交通(株) 館山鴨川線	館山駅～鴨川駅～亀田 病院	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	B 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率35.8%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は0.2%増の36.0%に改善したものの、目標は未達成。	利用状況を分析するとともに、事業者及び関係市町の連携による利用促進策の実施を検討する。
日東交通(株) 館山市内線	館山航空隊～なむや～小 浜	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	B 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率41.6%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は0.5%増の42.1%に改善したものの、目標は未達成。	利用状況を分析するとともに、事業者及び関係市町の連携による利用促進策の実施を検討する。
日東交通(株) 木更津鴨川線	亀田病院～かずさアーケ ～イオンモール木更津	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率32.9%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は4.3%増の37.2%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。
日東交通(株) 鴨川市内線	誕生寺入口～鴨川駅～ 仁右衛門島入口	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率51.1%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は1.9%増の53.0%に改善した。	利用状況を分析するとともに、事業者及び関係市町の連携による利用促進策の実施を検討する。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月31日

協議会名:千葉県バス対策地域協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
ちばフラワーバス(株) 八街線	成東駅～埴谷～八街駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率32.1%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は6.8%増の38.9%に改善した。	花火大会・祭り等のイベントに併せ、利用促進PR等の実施を行う。
ジェイアールバス関東(株) 多古本線	八日市場～多古～成田	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率50.4%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は3.6%増の54.0%に改善した。	新型コロナウイルス感染症の影響による利用状況を分析するとともに、その利用状況に即したダイヤ改正を検討する。
ジェイアールバス関東(株) 南房州本線	館山～安房神戸～安房白浜	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率43.6%) 【効果達成状況】 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に伴う、運送収入の減少及び燃料等高騰に伴う経費の増加に伴い、収支率は前年度より7.1%悪化し、36.5%に減少した。	交通系ICカードの導入など、利用者サービスの向上策を検討する。
ジェイアールバス関東(株) 栗源線	多古台バスターミナル～高根～佐原	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率37.1%) 【効果達成状況】 燃料等高騰に伴う経費の増加に伴い、収支率は前年度より1.4%悪化し、35.7%に減少した。	運送事業者及び関係市町で連携し、買い物利用の促進等を検討する。
京成バス(株) 北部循環線	草野車庫～八千代台駅～いきいきプラザ	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。 (R3年度収支率28.2%) 【効果達成状況】 前年度と比べて、収支率は3.2%増の31.4%に改善した。	運送事業者、関係市、地元自治会からなる三者会議を開催し、利用促進策や課題等について協議を行う。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月31日

協議会名:千葉県バス対策地域協議会

評価対象事業名:地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
茨城急行自動車(株)岩井線	野田市駅～下町～岩井車庫 車両減価償却費補助1台	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。(R3年度収支率67.0%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は7.7%増の74.7%に改善した。	運賃等の見直しを検討する
千葉中央(株)おまご線	千城台駅～沖十文字バス乗換場・農政センター～千城台駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。(R3年度収支率17.1%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は2.4%増の19.5%に改善した。	沿線観光資源との連携や運行計画の見直しなど、利用促進策について、運送事業者、関係市、地元自治会からなる運行協議会において、協議・検討する。
千葉交通(株)成田佐原線	京成成田駅～来光台～佐原粉名口車庫	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。(R3年度収支率65.0%) 【効果達成状況】燃料等高騰に伴う経費の増加に伴い、収支率は前年度より4.8%悪化し、60.2%に減少した。	運送事業者及び関係市町で連携し、買い物利用の促進等を検討する。
千葉交通(株)銚子旭線	東芝町/双葉町～イオンモール銚子～旭駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	C 【目標】収支率を1%改善させる。(R3年度収支率58.4%) 【効果達成状況】新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少に伴う、運送収入の減少及び燃料等高騰に伴う経費の増加に伴い、収支率は前年度より8.0%悪化し、50.4%に減少した。	交通系ICカードを導入したことにより、利用者サービスが向上されたため、関係市と協力し周知を図る。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和5年1月31日

協議会名:	千葉県バス対策地域協議会
評価対象事業名:	地域間幹線系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	輸送需要の減少により地域住民の日常に必要なバス路線の維持が困難となっている現状に鑑み、千葉県バス対策地域協議会において市町村をまたがる広域的・幹線的路線であり、地域住民の通勤、通学、通院などに利用される移動手段として必要なものとして認められた生活交通路線のうち一定の要件を満たす路線について、補助金を交付することによりバス路線の運行の維持を図っている。